

移植をしないと失われてしまう命がある。

自分には、一体何ができるのか。ドナーとは、臓器提供とは…。

心臓病で倒れた同級生の姿に直面し、小学生のタケオが初めて体験する「命」のストーリー。



元気になるまで
市内の病院に
入院することに
なりました

ただけど移植を
受けられずに
死んじゃう子
もいっぱい
いるっばい



ドナーは
どんな子だった
だろうか？

その子こそ
みんなの
ヒーローだ

漫画は「新ブラックジャックによろしく」「海猿」の佐藤秀峰さん

📖「移植学会 ヒーロー」で検索！

<http://www.asas.or.jp/jst/general/anime.html>

キミはどう考える？



1. 「臓器ぞうきをもらうことでしか助からない病気の子ども」「臓器をもらうことができずに亡くなってしまった子ども」「臓器をもらって元気になった子ども」がいることを知ってどう思いましたか。
- ※臓器しんぞうとは、心臓など、私たちの体の中にあり、生きるために必要な働きをしているものです。
たとえば、心臓は体じゅうに血液けつえきを送り出して酸素さんそや栄養えいようを届ける働きをしています。

2. もし、あなたや家族が臓器をもらうことでしか助からない病気になったら？
もし、あなたや家族が臓器をあげられる立場になったら？

3. 家族に今日の話伝えて、どう思うか聞いてみてください。そして自分の気持ちを書いてください。(家族には、「Think transplant 12」も読んでもらいましょう。)



正解も不正解もないよ。

